

ブルキナファソでの主な活動・・・同じ地球の仲間として！



公立小学校の建設

300人収容の小学校を4校舎建設、教科書や文房具などの寄贈も実施



ポンプ式深井戸の設置

安全な水を供給するため、23ヶ村にポンプ式深井戸を設置



公立診療所の建設

6ヶ村に無料診療所を建設、ソーラシステムを導入し24時間診療可能に



ネリカ米の稲作

農村地域の生活基盤安定のため、「ネリカ米」の稲作を8ヶ村で実施



緊急食糧援助

干ばつ時には、主食であるミレットや米などの穀物を村落に配給

JBFAの援助活動にご協力下さい

ブルキナファソでは、内乱や大きな自然災害などは無く、国際機関などから軽視されがちですが、毎年起こる干ばつ、蔓延するマラリアをはじめとする感染症などで、住民は過酷な生活を強いられています。

JBFAでは、ブルキナファソの人々が、病気や貧困からの苦しみから解放され、安心した生活を営めるよう活動を続けております。

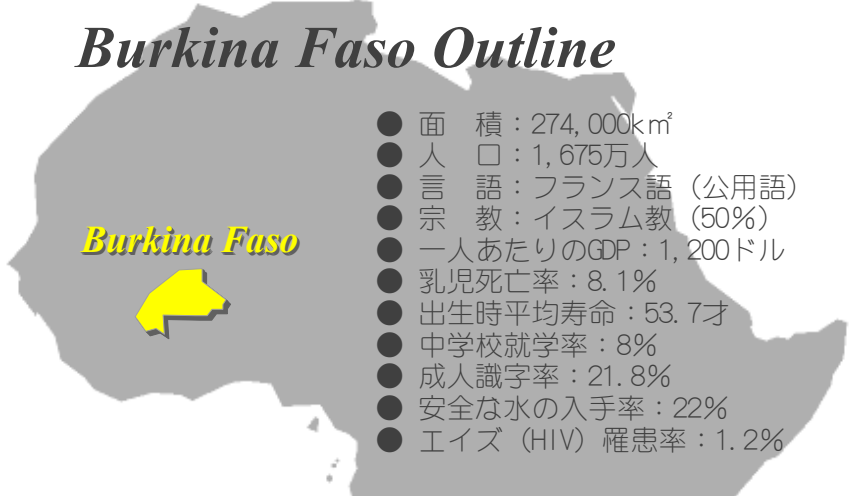
まだ支援が及んでいない多くの農村地域では、あなたの支援を必要としております。

いま、あなたの善意ある行動が多くの人々を救い、国際協力に寄与することになります。

現地の事情を察し、是非ご協力をお願いいたします。

もし、あなたがブルキナファソの農村に生まれていたら
5才になるまで死ぬ確率は40%です！

Burkina Faso Outline



日本は、今でこそ経済大国で援助をする側の国ですが、以前は各国から援助を受け、経済・文化と成長を遂げてきたのです。遣唐使の時代は唐の国から、最近では阪神大震災の時にと記憶にも新しいと思います。

知っていますか？

忘れてはならないのは終戦後の「ララ物資」「ケア物資」の日本への援助です。今の金額でいうと1兆5,000億円とも言われ、この時の粉ミルクなどのおかげで日本の子どもたち1,500万人が助かったといわれています。これらの援助物資がなければ、団塊世代の人たちも、今の日本もなかったでしょう。人は一人では生きていけないと同様に、国もまた助け合って行かなければなりません。と共に、これらの恩は忘れてはいけません。いつの時代も、子供の笑顔こそが、平和の証なのです。



お問合せ・お申込み・資料請求先

認定NPO法人

日本ブルキナファソ友好協会

千葉県白井市桜台2丁目6番3-404号 〒270-1412

PHONE：047-498-0302 E-MAIL：office@jbfa.org

ゆうちょ銀行：〇二八店（当座預金）0053704

加入者名 日本ブルキナファソ友好協会

Website：jbfa.org

ご支援・ご協力のお願い

JBFAの活動は、皆様方からの年会費や寄付金などにより、活動が支えられています。

■各会員

会員になって協会を支えて下さい。

団体会員：50,000円/年

個人会員：10,000円/年

学生会員：5,000円/年



■寄付金

随時受け付けております。JBFAは、国税庁長官より認定NPO法人の認定を受けておりますので、皆様方より寄せられた寄付金などは税金控除（寄付金控除・損金算入・相続税控除など）の対象となります。

■フェアトレード商品の販売

JBFAのフェアトレードの収益金は、ブルキナファソでの援助活動（国際協力）に使用されております

社会貢献活動を、一緒に協働できる企業パートナーを募集しております